

東北大学大学院文学研究科・文学部の状況(3月18日(金)現在)

①建物【文教研究棟(F棟)、合同研究棟(G棟)、文・法学部校舎(H棟)】 の状況及び入退について

施設部による「応急危険度判定」により、「建築物の災害程度は小さいと考えられます。建築物は使用可能です。」との結果を受け、通常の入退としております。特に制限は設けておりません。また、3連休中(3月19日～21日)も特に制限は設けておりませんが、安全に十分配慮して入退をお願いします。

但し、下記の点で影響が出ております。

- ・文教研究棟→2機あるエレベータのうち1機が故障のため使用できません。(1機のみ運転です。)
- ・文・法学部校舎→玄関の自動ドアのセンサーが故障のため手動としております。

②ライフラインの状況について

電気 復旧しております。使用可能です。

火災等を防止するため、全てのブレーカーを落としております。各室のコンセントを抜き、安全が確認された時点で、専攻分野単位でブレーカーを上げております。

水道 復旧しております。使用可能です。

ガス 復旧しておりません。使用できません。

文教研究棟(F棟)はガスヒートポンプのため暖房が使用できません。防寒対策をお願いいたします。

電話 復旧しております。使用可能です。

ネットワーク 復旧しております。使用可能です。

③各専攻分野の建物及び物品の被害状況の確認について

現在各専攻分野からの被害状況を会計係でとりまとめしております。被害状況第一報を報告していない専攻分野は大至急会計係までお願いいたします。なお、被害状況の写真撮影もお願いします。(写真の提出については追って御連絡します。)